## 財務諸表に対する注記

- 1. 重要な会計方針
  - (1)固定資産の減価償却の方法 定額法で減価償却を実施しています。
  - (2)消費税の会計処理 消費税込額で表示しています。
  - (3)リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の 賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。 なお、未経過リース料総額は、587,510円であります。

2. 基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高 基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高は、次のとおりであります。

(単位:円)

				\ <del>-</del>   <del>-</del>     1
科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				0
公益目的事業活動積立資産	5,500,330	110	0	5,500,440
事業活動充実積立資産	3,213,079	64	0	3,213,143
くらじっ子事業積立資産	2,800,000	0	350,000	2,450,000
小 計	11,513,409	174	350,000	11,163,583
合 計	16,513,409	174	350,000	16,163,583

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。

(単位:円)

			, ı	-   <del></del>
科目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	5,000,000	0
小 計	5,000,000	0	5,000,000	0
特定資産				
公益目的事業活動積立資産	5,500,440	0	5,500,440	0
事業活動充実積立資産	3,213,143	0	3,213,143	0
くらじっ子事業積立資産	2,450,000	0	2,450,000	0
小 計	11,163,583	0	11,163,583	0
合 計	16,163,583	0	16,163,583	0

- 4. 担保に供している資産 担保に供している資産は、ありません。
- 5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりであります。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
構築物	3,303,000	1,203,563	2,099,437
什器備品	690,580	634,286	56,294
合 計	3,993,580	1,837,849	2,155,731

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりであります。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金 県連補助金 助成金	(一社)福岡県 法人会連合会 (公財)全国	0	1,533,800	1,533,800	0	
全法連助成金	法人会総連合	0	7,750,800	7,750,800	0	指定正味財産
"	//	0	360,000	360,000	0	一般正味財産
合	計	0	9,644,600	9,644,600	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりであります。

(単位:円)

	( <del>+</del>   <del>1</del>   1   1
内容	金額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	7,750,800
合 計	7,750,800